図書館だより

大聖寺高校図書委員会発行
令和７年１２月

冬休み直前号です。図書委員が冬におすすめの本を紹介してくれました。

冬の特別貸出について

秋に引き続き１０冊貸出行います

★期　　間：～12/23（火）

★貸出冊数：１０冊まで
（期間中何回でも借りられます）

★返　　却：始業式の日

雑誌をあげます！

保存期限の過ぎた雑誌を
12/8～12/23 の間、図書室に置くので、好きな雑誌を自由にお持ちください

対象：2024 年１月号から 12 月号の

オレンジページ／日経エンタテインメント／スクリーン／ナンバー／MOE／ダ・ヴィンチ／AERA

ビブリオバトル開催！

１年生のクラス代表７名が、おすすめの本をプレゼン形式で紹介してくれます。

日時：12月19日（金）11:45～（50 分程度です）
どなたでも聴講できます。興味のある人はぜひ！

１２月の図書館

～　お　知　ら　せ　～

冬休み中図書館は閉　館です
本の返却は返却ポストにどうぞ
（職員室前と図書室前の２か所）

図書委員のおすすめ　冬に読みたい本

『殺戮の天使』

静かに心を揺さぶるサスペンスです。 目を覚ました少女・レイチェルがいたのは、窓もない奇妙なビルの地下。 どうしてここにいるのかもわからないまま、出口を求めて歩き始めます。 けれど、各階には彼女を殺そうとする“殺人鬼”たちが待ち受けていました。

その中で出会うのが、全身を包帯で巻いた青年・ザック。 粗暴で乱暴者の彼ですが、読み進めるうちに、不器用ながらもまっすぐな一面が見えてきます。 最初は恐ろしい存在に思えたのに、次第に彼の言葉や行動に人間味を感じ、いつの間にか惹かれていきました。 そして物語の中心となるのが、レイとザックの“約束”。「ここから出られたら、俺が、お前を殺してやる」――。 一見残酷に思えるこの言葉には、二人だけの誓いと希望が込められています。

死を望む少女と、生をもがく殺人鬼。 相反する二人が少しずつ心を通わせていく姿は、静かな哀しさと温かさを感じさせます。 ビルに隠された謎や、レイの過去に迫る展開も見応えがあり、最後まで緊張感が続きます。 サスペンスでありながら、人の“生きる意味”を問いかけるような深い物語でもあります。

読後には、不思議と優しい余韻が残りました。 恐ろしい場面も多いのに、なぜか心が温かくなる――そんな不思議な読書体験でした。 ホラーやスリラーが得意でなくても、この作品はきっと心に響くと思います。 ぜひ、レイとザックの“約束”の結末を、ご自身の目で確かめてみてください。

★『殺戮の天使』 真田まこと　KADOKAWA

冬に作りたくなるレシピ本

『お医者さんが薦める免疫力を上げるレシピ』

冬の時期、様々な感染症が流行ってしまいますよね。この本は、レシピだけでなく「免疫をつけることで得られるメリット」など様々なことが書かれています。また、人それぞれの体の状態にあったレシピを４つのチャプターに分けて書かれているので自分の体にあったレシピが必ず見つかります。 皆さんぜひこのレシピ本を手にとって風邪をひかない冬にしましょう！！

『日本全国お雑煮レシピ』

皆さんはご家庭で食べるお雑煮はありますか？今回ご紹介するこの本は、東京から全国のお雑煮ひいてはその地域ならではの食文化の歴史について見ることができる本になっています。家族と集まるお正月、地域と関わる機会が少ないなって思う人こそ、このお雑煮レシピを読んで地域にふれる機会を「作って」みませんか？

『野菜で食育！おいしいスイーツ』

ゴボウブラウニー、カリフラワーティラミス、ブロッコリードーナツなど…名前から気になるこのお料理は、すべて冬野菜で作ることができます。冬の野菜にはカルシウム、マグネシウム、鉄、ビタミンなどが含まれ、寒い冬にぴったりの体を温める作用や北風にたえたことで甘み、栄養がギュッと詰まっています。この本を読んで、そんな冬野菜でスイーツを作ってみませんか？

📖『お医者さんが薦める免疫力をあげるレシピ』大塚亮　三空出版

📖『日本全国お雑煮レシピ』粕谷浩子　池田書店

📖『野菜で食育！おいしいスイーツ』柿沢安耶　岩崎書店